

## 臨床研究の情報公開（オプトアウト情報公開）について

### 臨床研修 1

研究課題名：「当院における異所性妊娠手術症例の手術成績に関する研究」

研究の目的：異所性妊娠は全妊娠の 1～2%を占める異常妊娠であり、時としてその診断に苦慮する症例や大量出血により重篤な状態に至る患者様に遭遇する可能性のある疾患であります。本研究は、当院にて異所性妊娠の診断で手術を行った患者様の諸々の診療情報を集積し、そのデータを精査、検討した結果を基に異所性妊娠の早期診断、適切な治療の選択に寄与することを目的としています。

対象となる方：当院で異所性妊娠の診断により手術療法を行った患者様、または手術後に異所性妊娠の診断となった患者様を対象と致します。

研究の期間：2001 年 10 月から現在までに手術を行った患者様と致します（データの集積は現在も進行中です）。

研究の方法：当院で上記期間内に異所性妊娠の診断で手術をされた患者様の諸々の診療情報（年齢、既往歴、検査値、画像診断、全身状態、バイタルサイン、出血量、手術所見、等）を診療記録より抽出して集計致します。

個人情報の取り扱い：本研究で得られたデータ解析結果の公表（学術講演会での発表や医学雑誌への論文投稿）に際しましては、患者様を特定できないように氏名や住所等の個人情報を完全に伏せ状態で行います。症例として臨床経過を提示させて頂く特定の方に対しては、上記を詳細に説明の上で文書による同意を頂いております。

その他：本研究では、患者様への費用の負担や謝礼はありません。また、本研究にかかわる利益相反もありません。

実施責任者：福島赤十字病院 産婦人科部長 矢澤浩之